
JLCA オンライン ルール&レーシング講習会

— 選手が「分かる・間違えない・主張できる」ための6か月育成プログラム —

1. 講習会を開催するにあたり

ILCA クラスのレースをコーチ/運営していると下記のようなシーンを見かけます。

- コース変更/短縮での対応ミス
- ルールを理解できずに抗議できなかった選手/逆に不利な抗議を受けてしまった選手
- レース展開が読めずに、戦術判断を誤る

地域で活動されるコーチからも、

「ルールを理解し、主張できる選手を育てたい」

「マーク変更やコース短縮の際、これを予測し、正しく準備・対応できる選手を育てたい」

という要望が寄せられています。

そこで JLCA 強化委員会として、

どこからでも参加できる Zoom により、「ルール理解」と「レーシング知識」をアドバイスする講習会を開催します。

2. 目標

以下の2点を目標とします。

① ルールを理解し、正しく主張できる選手の育成

- 航路権・マークルーム・42条の理解
- プロテストの適切な活用
- 審問で自分の行動を説明できる能力

② コース変更・短縮に確実に対応できる選手の育成

- レース委員会の「意図」を理解する
- マーク変更・短縮のサインを予測する、即座に読み取る
- 走り方を間違えない判断力を養う

→ 勝つための“ルール力”と“運営読解力”を身につける

3. 概要

項目	内容
期間	2026年4月～9月(6か月間)
回数	月1回・全6回
形式	Zoom オンライン講習
時間	各回60分 20:00～21:00
対象	ILCA クラス協会メンバー
参加方法	全国どこからでも参加可能

4. 講師

ルール講習

- JLCA ジュリーチーム
渡辺勝 [リーダー] 関口真秀 [ジュリー] 飯島洋一 [コーチ] 他

レーシング講習

- 高橋 昌威 [全日本選手権 PRO]
- 藤野 隼 他

※全日本・主要大会運営を担うメンバーが、「なぜその運営をしているのか」を解説します

5. カリキュラム

■ 第1回(4月)

テーマ:ルールとは何か

- ルールの目的(なぜルールがあるのか)/RRS の構成
 - クラスルール(クローズドクラスルールとオープンクラスルール)
 - 基本原則・1~4条
 - 2章 A 節・B 節・D 節
-

■ 第2回(5月)

テーマ:スタート周辺のルールと運営を理解する

- 3章 25~30 条
 - 【運営】スタート、各種信号旗
 - 2章 C 節
 - 定義:ルーム/ゾーン
-

■ 第3回(6月)~第6回(9月)

3章、定義、運営、プロテストと救済、42条、ALL JAPAN 対策 等で構成予定です。

6. 本企画の最大の価値

この講習は単なる「ルール教室」に留まることなく、

「レース委員会の頭の中を知る」ことが、最大の強化になる

- なぜこのタイミングで C 旗が上がるのか
- なぜここでマークを動かしたのか
- なぜこの短縮が公平なのか

それを知ることで、選手は“見たまま走る”から“意味を理解して走る”レベルに進化することを望んでいます。
